

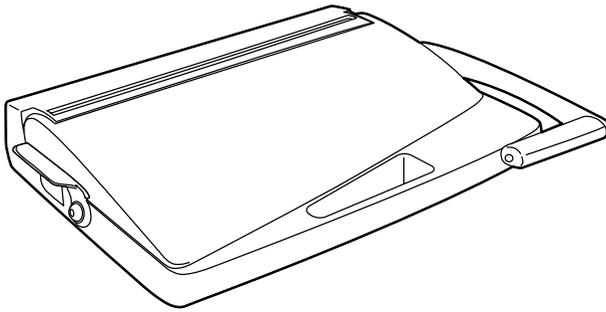
取扱説明書

DOCUBIND

U-One

ドキュバインド

GDBU001



GBC 日本ジ・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL.03(5351)1801

はじめに

このたびはGBC製品をお買い求めいただき、ありがとうございます。
GBC「ドキュバインド」はいつでも、だれでも、簡単にきれいな製本を仕上げる事ができるコンパクトサイズの製本機です。
ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書は必ず保管してください。

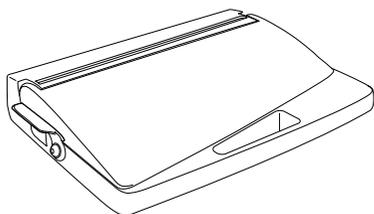
目 次

内容物の確認	1
ご使用上の注意	2
各部の名称と働き	4
ご使用の前に	6
操作手順－パンチ	6
操作手順－バインド	9
操作手順－追加差し替え	11
製品仕様	11
こんなときは	12
保証とサービス	

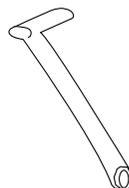
内容物の確認

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。後述のセット方法にしたがって組み立ててご利用ください。

マシン本体



パンチングレバー



パンチングレバー固定ネジ



取扱説明書（保証書）



ご使用上の注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



注意



本機はプラスチックリングを使用して織じる製本機です。プラスチック製本以外の目的に使用しないでください。

故障の原因になります。



本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用するテーブルや机は丈夫でしっかりしたものを使用してください。

けがをする原因になることがあります。



移動の際は、必ずキャリングスロットを持つか、ベース(底部)を両手で持ってください。

パンチングレバーやカバー部を持つと、思わぬけがをする原因になることがあります。



本機の上に物を置かないでください。

けがをする原因になることがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。

思わぬけがをする恐れがあります。



リングオープナーの上に手を置かないでください。
思わぬけがをする恐れがあります。

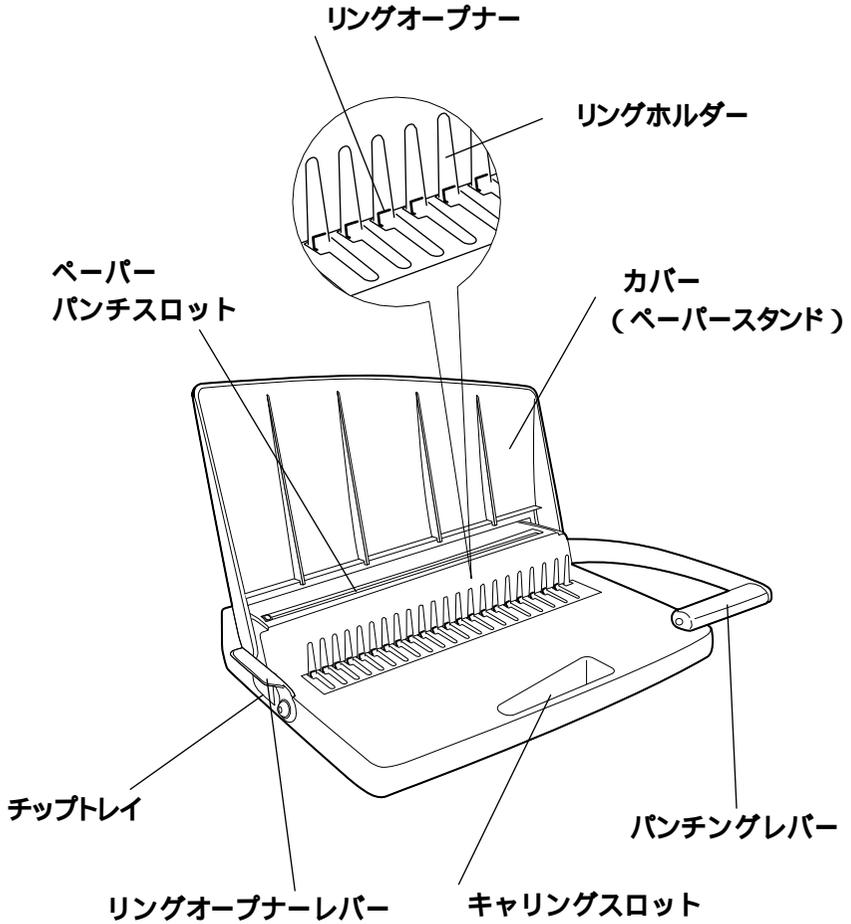


本機に水などをかけないでください。
故障の原因になります。



落としたり、ぶついたりしないでください。
故障の原因になります。

各部の名称と働き



リングホルダー

使用するプラスチックリングを支えます。

リングオープナー

セットされたプラスチックリングのツメを開閉します。

ペーパーパンチスロット

スリット(隙間)に書類を奥まで入れてください。パンチングレバーを手前に倒してパンチしてください。

チップトレイ

パンチされたチップ(紙くず)をためておくトレイです。パンチが終了しましたら、チップ(紙くず)を捨てて、トレイを空にしてください。

リングオープナーレバー

リングオープナーレバーを手前に操作しますと、リングオープナーが移動してプラスチックリングのツメを開くことができます。リングのツメが上を向くようにリングオープナーレバーを操作してください。元の位置(水平)へ戻しますとツメを閉じることができます。

キャリングスロット

本機を移動する時は、キャリングスロットを持ってください。

パンチングレバー

パンチングレバーを垂直の状態にして、書類をパンチスロットに入れて、パンチングレバーを手前に倒してパンチします。

カバー(ペーパースタンド)

使用する時は、カバー(ペーパースタンド)を開け、パンチする書類を立て掛けるペーパースタンドとして利用ください。

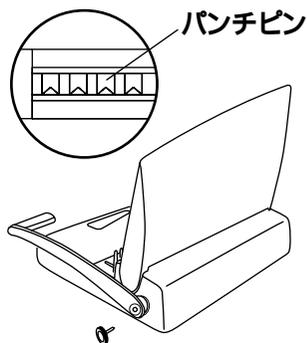
ご使用の前に

パンチングレバーの取付方法

本体の側面に、付属のパンチングレバーを固定ネジで取り付けてください。
パンチングスロットをのぞき、パンチピンの状態により、下記の方法で取り付けてください。

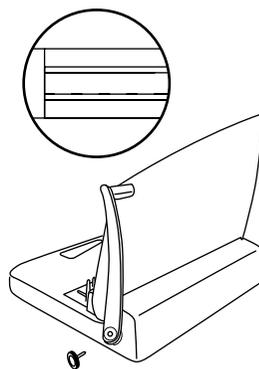
<パンチピンが見えている場合>

右図のように、パンチングレバーを
「水平」にして取り付けてください。



<パンチピンが見えていない場合>

右図のように、パンチングレバーを
「垂直」にして取り付けてください。

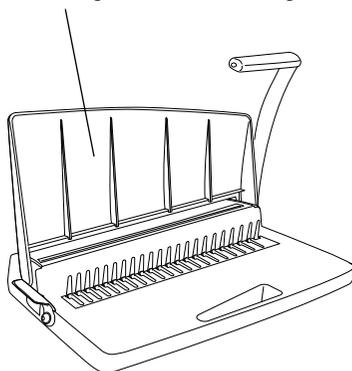


操作手順ーパンチ

カバー(パンチスタンド)のセットリングホルダーを覆っているカバーを開けてください。このカバーがパンチスタンドとして、パンチする書類を支える役割をします。

この時、パンチングレバーが垂直になっていることを確認してください。パンチングレバーが垂直になっていませんと、ペーパーパンチ部スリットの正しい位置へ書類を入れることができません。

カバー(パンチスタンド)

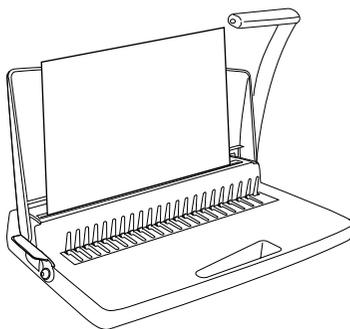


パンチ

まず、パンチする書類のエッジをきちんと揃えてください。

書類をペーパーパンチ部のスリット(隙間)に入れて後、左側の側面へ当ててください。次に、ペーパースタンドで支えられている書類を左手で押さえながら、パンチングレバーを手前に倒してパンチしてください。

ワンパンチで12枚(コピー用紙64g/m²)



ペーパーパンチ部のスリットにパンチくずが落ちていますと、パンチ位置がずれることがあります。ペーパーパンチ部のスリットにパンチくずが落ちている時は、必ずパンチくずを取り除いてからパンチをしてください。



注意

機械の故障の原因となりますので、下記のパンチは絶対にしないでください。



パンチは12枚(コピー用紙64g/m²)以下に分けてパンチしてください。一度に多量の紙を入れて無理なパンチはしないでください。



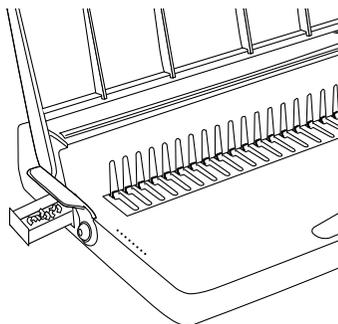
表紙用カバーや透明カバーをパンチする場合は2枚以下に分けてパンチしてください。



OHPシート・タック紙・和紙・PPシート等は絶対にパンチしないでください。

チップトレイの点検

パンチくずがたまり過ぎますと、故障の原因となりますので、定期的にチップトレイのくずを捨ててください。



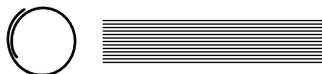
重要

コピー用紙200枚パンチに対して、1回のチップトレイ清掃が目安になります。

操作手順ーバインド

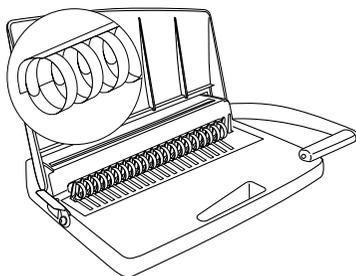
リングの準備

使用するリングを用意してください。通常、綴じる書類の厚さよりも2～3mm大きなリングを使用するときれいに簡単に製本することができます。



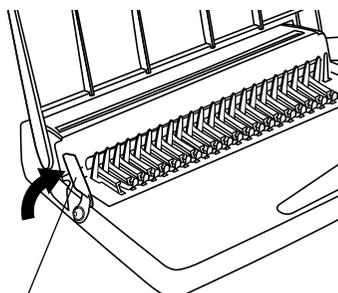
リングのセット

リングオープナーノブを奥へ戻して、リングの「ツメ」の先が「上」を向くようにリングホルダーの後側からセットしてください。



リングの開け方

リングをホルダーにセットしたら、ゆっくりとリングオープナーレバーを手前側に立てるように引いてください。右図のようにリングオープナーがツメに掛かるようにして、ツメの先が立つようにリングを開いてください。



リングオープナーレバー



注意



リングオープナーレバーを勢い良く引きますと、リングがはずれて後方へ飛び出しますので、レバーはゆっくりと操作してください。



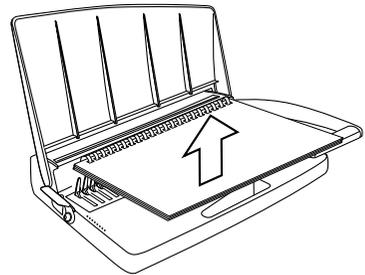
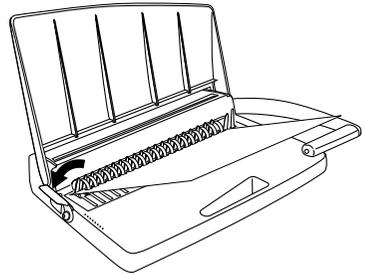
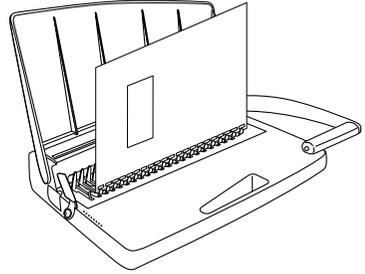
リングオープナーが移動するスペースには絶対に手を置かないでください。リングオープナーレバーを操作しますと、リングオープナーが動きますので、手を挟まれてけがをする危険性があります。

書類の綴じ込み

パンチされた書類をよく揃え、オモテ表紙を手前側に向け、両手で書類を垂直に立てながらリングに差し込みます。書類がリングに入りましたら、書類を手前に寝かせてください。

綴じる書類のボリュームがある場合は数回に分けて入れてください。

書類を入れ終わりましたら、リングオープナーレバーを奥へ戻してリングを閉じてください。書類を上方へ抜き出して完了です。



追加・差し替えする場合

製本が完了しているものに追加したり、差し替えたりする場合は下記の手順にしたがって操作してください。

追加する書類をパンチします。 (前述操作手順ーパンチ参照)
追加する書類のパンチの位置は元の書類のパンチ位置と同じにしてください。

すでにリングに綴じられている書類を、リングの「ツメ」が上向きになるようにしてリングホルダー上から差し込みます。リングオープナーレバーを手前に引いてリングを開きます。 (前述操作手順ーバインド参照)

不要な書類を取りはずし、パンチした追加書類をリングに差し込んでください。取りはずした書類を元に戻し、リングオープナーレバーを元の位置へ戻して完了です。

仕 様

製品名	ドキュバインド U-One
品番	GDBU001
サイズ(W)×(D)×(H)	368x 328x 82 mm
重量	6.5 kg
パンチ	手動パンチ 12枚(64g/m ² コピー用紙)
バインド	手動バインド A4サイズ(長辺ー20穴)
最大製本厚	28 mm

こんなときは

現象	原因	対処法(参照ページ)
パンチ穴がずれる	パンチスロット内左側の側面とパンチ部の底に書類をきちんと当て、パンチしていますか？	パンチする時は、書類をきちんとパンチスロット内左側の側面とパンチスリットの底に当て、パンチしてください。(8ページ) 少量の書類をパンチする時は動いてしまうことがありますので、書類を押さえながらパンチしてください。(8ページ) パンチ部のスリットにゴミがあると、正しい位置でパンチできないことがあります。スリット内のゴミを取り除いてください。(8ページ)
パンチできない	一度にパンチする枚数が多すぎませんか？	枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は12枚(コピー用紙)です。ただし、表紙用カバーは2枚以下でパンチしてください。(10ページ)
ハンドルが戻らない	OHPシートやタック紙などパンチできないものをパンチしましたか？	OHPシート・タック紙・和紙などはパンチすることができません。そのままの状態でお買い求めの販売店までご連絡ください。(8ページ)
リングが開かない	リングの「ツメ」が上を向いてセットされていますか？ リングオープナーがリングの「ツメ」に掛かっていますか？	リングホルダーにリングの「ツメ」が上を向くようにしてセットし直してください。(10ページ) リングオープナーレバーを元に位置(後方)に戻し、リングオープナーが正しい位置にあることを確認してリングをセットし直してください。(10ページ)

保証とサービス

保証書は内容を確認のうえ、保存してください。

販売店印、お買い上げ年月日の記入のないものは無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
- a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
 - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - e 本書の掲示のない場合。
 - f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

- (2) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。
- (3) 本書は日本国内においてのみ有効です。
- (4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ リ ト リ 線

保 証 書

品 名	ドキュバインド U-One
機 種	GDBU001
保証期間	1ヶ年
シリアルNo.	

お買上げ日	年 月 日
お 客 様	ご芳名
	ご住所

GBC製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

住所/店名
販 売 店
TEL ()

GBC 日本ジー・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー
TEL. 03(5351)1801

印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。